

特記仕様書（カラー複合機②）

1 台数 1台

2 機能条件

複写機の仕様は以下の通りとする。なお、設置機器は未使用のものとし、オプションを装着する場合は、装着した状態ですべての条件を満たすこと。

(1) カラー対応

- ・フルカラー
- ・2色プリント機能又は少数色カラープリント機能を搭載していること。またそのカウンター料金がフルカラーよりも安価であること。

(2) 解像度（基本／コピー機能）

読み取り、書き込みともに600dpi×600dpi以上

(3) 階調

各色とも256階調

(4) ウォームアップタイム

室温20度において45秒以内（主電源が入っている場合）

(5) ファーストコピータイム

A4横でモノクロが4.8秒以内、カラーが6.4秒以内（片面コピー・等倍時）

(6) 複写原稿サイズ

シート、ブック共に最大A3サイズ

(7) 複写（用紙）サイズ

はがき～A3サイズ

(8) 複写倍率

25～400%の範囲で1%刻み

(9) 連続複写速度

A4横でモノクロが70枚／分以上、カラーが70枚／分以上（両面速度も片面と同速）

(10) その他複写機能

- ナンバリング（ページ番号）
- けん制文字の埋め込み等による不正コピー抑止機能
- トナーの節約機能

(11) 給紙方式・給紙容量

3段以上の自動給紙トレイ（前面／側面 中途補給を行えるトレイを一段有すること）及び手差し機能
本体給紙容量2,800枚程度

(12) 原稿送り装置

自動両面原稿送り（1パス）機能の搭載を必須とし、装置で150枚以上積載

(13) フィニッシャー

- ・A4サイズで2,000枚以上積載
- ・ステープル機能 自動ステープル機能でA4以下50枚コーナー（奥又は奥斜打1ヶ所）、中綴じ及びダブル（平行打2ヶ所）
- ・パンチ機能（2穴）
- ・丁合（ソート）機能
- ・プリンター出力用紙とコピー出力用紙の出力先を振り分けられること。

- (14) 対応OS
- ・ Windows 7、8. 1、10 (32ビット/64ビット)
 - ・ Mac OSX10.10 以上に対応
- (15) プロトコル
- TCP/IP に対応
- (16) インターフェイス
- Ethernet (1000BASE-T 又は 1000BASE-TX / 100BASE-TX / 10BASE-T) 実装
- (17) 電源
- 100V、15A に対応 (オプションも含めて3電源まで)
- (18) 最大消費電力
- 2.0kW 以下
- (19) TEC 値
- 373kWh/年以下
- (20) スリープモードからの復帰時間
- 45秒以内
- ただし、人感センサーを搭載し、スリープモード時からの復帰時間を短縮すること。
- (21) プリント機能
- ・ 出力解像度 600dpi × 600dpi 以上
 - ・ 連続出力速度はコピー機能に準じる
 - ・ 自動両面出力機能を有すること
 - ・ PC から出力指示をした文書を、機器において再度確認して出力・削除の操作が行える機能 (セキュリティに配慮したプリント機能) を有すること。
 - ・ 上記の機能に加え、機器からの印刷時に部数の変更、カラーから白黒への変更が機器上から再設定できる機能を有すること。
 - ・ 出力指定した機器において紙詰まり等の不具合が発生した際には、本委託内で設置する他の機器において打出しができること。また、上記環境のためにプリントサーバーなどを立てる事なく、機器同士でプリントデータの共有を実現できる機能を有すること。
 - ・ 本特記仕様書 2 (14) において指定する OS を用いた PC にて作成した画像・文書等のファイルの内容を漏れなく出力できること。
- (22) スキャン機能
- ・ フルカラー対応
 - ・ ドライバー TWIN 準拠
 - ・ 出力フォーマット TIFF、JPEG 及び PDF 形式に対応
 - ・ 読み取り解像度 200~600dpi 程度
 - ・ 原稿読み取り速度
 - (A4片面時) モノクロ 80枚/分 カラー 80枚/分 以上
 - (A4両面時) モノクロ 150ページ/分 カラー 150ページ/分 以上
 - ・ スキャンしたデータを本体に保存し、Webブラウザから取得できること。
 - ・ スキャンしたデータをフォルダへ配信する際に OCR 処理 (テキスト付 PDF・Excel・Word への変換) が可能なこと
 - ・ 異なるサイズが混在する文書を電子化する場合でもサイズを同一に揃えられる変倍機能を搭載すること
- (23) ファクシミリ機能
- ファクシミリ機能付き複合機については、セキュリティ機能の設計について CC 評価認証 (EAL2 以上) を取得していること

- ・ 送受信サイズは最大A 3サイズとし、B 4・A 4については標準装備とする。
 - ・ 通信規格はスーパーG 3又はG 3とする。
 - ・ 伝送時間 A 4番原稿を約3秒以下で電送
 - ・ ペーパーレスFAX機能を搭載すること。
 - ・ ファックス番号はテンキーで直接入力可能なこと。また、アドレス帳に登録した宛先を簡単に選択できること。
 - ・ 誤送信を防ぐ事を目的として、テンキー直接入力を行う場合には宛先を再度入力させるような機能を搭載すること。
 - ・ 受信文書と複写機で印刷した文書の混在を防ぐ機能を有すること。
- (24) セキュリティ対策機能
- ・ USB接続端子を容易に接続できない対策を施していること。
 - ・ 記憶装置内に蓄積したデータは暗号化し、ジョブ終了後上書き消去できること。
 - ・ コピー、ファクス、プリントなど出力したデータ（ログ）を確認できること。
 - ・ 「私書箱機能」の設置などユーザーを認証できる機能を搭載し、任意のパスワードを設定できるようにすること。なお、ICカード等によるユーザー認証は不可とする。
- (25) 占有寸法
- 幅1, 800mm×奥行880mm程度（オプションを含む）
- (26) 割り込み機能
- 大量のプリント出力中でも、コピー操作を行なえるような割り込み機能を搭載すること。また、コピー出力が終了後に自動でプリント出力が復帰する機能を有すること。